



平成21年 速報版

雫石町観光客入込調査報告書



小岩井農場からの岩手山

雫石町産業振興課観光推進室



1. 観光レクリエーション客の入込動向

概況

平成21年の観光レクリエーション客の入込数は、2,431,114人回となり、対前年比8.5%の減となった。

四半期ごとにみると、1～3月は、雪不足と悪天候の影響をうけた「いわて雪まつり」が、良好な降雪量に恵まれた前年に比べて23.5%の減となるなど、前年の1～3月に比べて17.2%の減となった。

4～6月は、3月28日から東北自動車道でETC対象の休日特別割引(軽自動車等・普通車限定)が実施され、ゴールデンウィーク期間中における主要観光施設調査では、前年よりも11.7%の増となった。しかし、4～5月にかけて世界規模で新型インフルエンザが発生し、5月には関西方面で国内初の感染が確認された。このような中で、前年の4～6月に比べて0.7%の増となった。

7～9月は、9月5日に行なわれた「いわて夏まつりin小岩井」が天候にも恵まれ、悪天候だった前年と比べて4,500人回の増となった。また、9月には5月のゴールデンウィークに続き、大型連休のシルバーウィークがあり、小岩井・鶯宿・国見地区等で前年を上回った。このような中で、前年の7～9月に比べて4.0%の増となった。

10～12月は、新型インフルエンザが東北地方でも猛威を振るい、観光客の足取りを鈍らせた。また、9月の大型連休の反動もあり10月は各地区での入込みが減少した。4～9月期では入込みの回復がみられたものの、前年の10～12月に比べて22.1%の減となった。

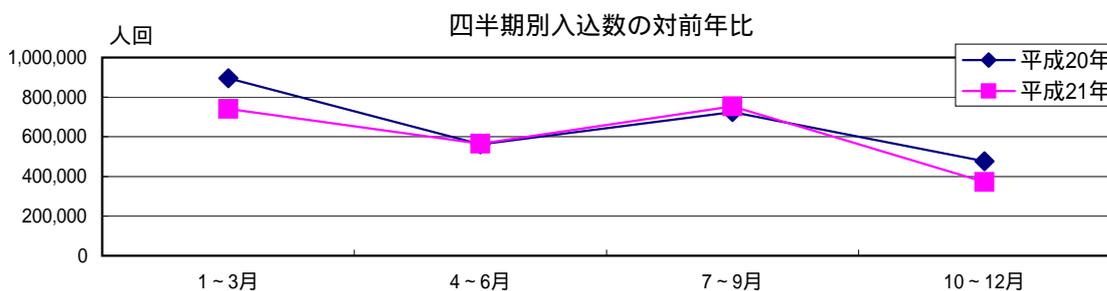
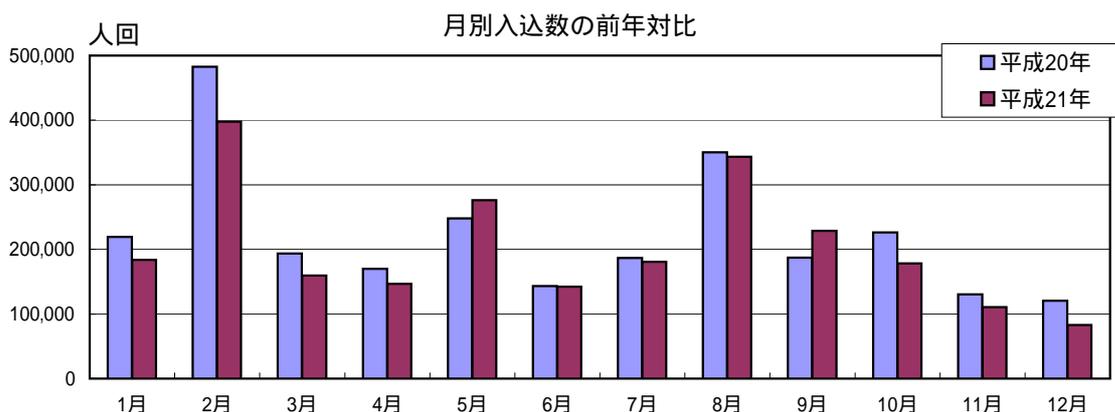
発地別では、県内客が8.8%、県外客が8.2%の減となった。また、日帰宿泊別では、日帰り客は9.5%、宿泊客は4.3%減少した。

地区別では、小岩井地区が1.5%、其他地区が10.3%の増となったが、この他の各地区では減少した。

資源別では、いわて雪まつりの入込みが良くなかったため、人文系観光資源(行祭事)が減少し、自然系観光資源(温泉など)、野外活動施設(スキーなど)も減少した。

県外教育旅行客の入込数は、生徒数及び学校数ともに増加した。

外国人観光客の入込数は、世界的な経済恐慌や新型インフルエンザの影響もあり、前年に比べて21.8%の減少、26,927人回となり、さらに前年を下回った。



	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	計
平成20年	895,205	561,243	724,091	477,155	2,657,694
平成21年	741,259	565,130	752,937	371,788	2,431,114
対前年比	82.8%	100.7%	104.0%	77.9%	91.5%

3. 観光地年別入込状況

観光地名		17		18		19		20		21	
		人	対前年比 %								
小岩井地区	日帰	820,761	103.3	863,339	105.2	805,788	93.3	779,667	96.8	796,652	102.2
	宿泊	20,117	124.3	18,413	91.5	14,702	79.8	7,664	52.1	2,562	33.4
	計	840,878	103.8	881,752	104.9	820,490	93.1	787,331	96.0	799,214	101.5
長山地区	日帰	518,074	117.9	466,692	90.1	528,401	113.2	497,388	94.1	417,029	83.8
	宿泊	75,651	86.1	90,245	119.3	87,229	96.7	86,941	99.7	94,013	108.1
	計	593,725	112.6	556,937	93.8	615,630	110.5	584,329	94.9	511,042	87.5
鶯宿地区	日帰	541,031	100.2	542,834	100.3	498,609	91.9	418,921	84.0	356,898	85.2
	宿泊	299,836	100.6	296,817	99.0	302,480	101.9	266,077	88.0	247,457	93.0
	計	840,867	100.4	839,651	99.9	801,089	95.4	684,998	85.5	604,355	88.2
国見地区	日帰	162,867	95.5	155,870	95.7	155,939	100.0	146,831	94.2	142,082	96.8
	宿泊	5,416	95.8	8,486	156.7	8,846	104.2	7,598	85.9	8,412	110.7
	計	168,283	95.5	164,356	97.7	164,785	100.3	154,429	93.7	150,494	97.5
滝ノ上地区	日帰	12,001	180.1	12,916	107.6	28,745	222.6	15,753	54.8	11,306	71.8
	宿泊	565	190.9	645	114.2	872	135.2	565	64.8	651	115.2
	計	12,566	180.5	13,561	107.9	29,617	218.4	16,318	55.1	11,957	73.3
玄武地区	日帰	10,926	178.9	10,851	99.3	9,633	88.8	9,338	96.9	10,856	116.3
	宿泊	6,123	572.8	8,854	144.6	10,122	114.3	8,759	86.5	7,011	80.0
	計	17,049	237.6	19,705	115.6	19,755	100.3	18,097	91.6	17,867	98.7
西根地区	日帰	218,945	89.4	167,150	76.3	164,819	98.6	166,614	101.1	81,160	48.7
	宿泊	148,743	109.6	159,512	107.2	135,029	84.7	122,590	90.8	119,374	97.4
	計	367,688	96.6	326,662	88.8	299,848	91.8	289,204	96.5	200,534	69.3
その他地区	日帰	83,049	124.3	112,820	135.8	105,098	93.2	119,914	114.1	133,719	111.5
	宿泊	2,876	2338.2	2,719	94.5	3,940	144.9	3,074	78.0	1,932	62.8
	計	85,925	128.4	115,539	134.5	109,038	94.4	122,988	112.8	135,651	110.3
合計	日帰	2,367,654	104.4	2,332,472	98.5	2,297,032	98.5	2,154,426	93.8	1,949,702	90.5
	宿泊	559,327	102.6	585,691	104.7	563,220	96.2	503,268	89.4	481,412	95.7
	計	2,926,981	104.0	2,918,163	99.7	2,860,252	98.0	2,657,694	92.9	2,431,114	91.5

【小岩井地区】

「いわて雪まつり」は、期間中の天候に恵まれなく減となった。

「いわて夏まつりin小岩井」は、本年で4回目ということもあり周知がされてきていると考えられる。また、当日の天候にも恵まれ前年よりも増となった。

入込数は、前年に比べ日帰2.2%の増、宿泊 66.6%、計1.5%の増となった。

【長山地区】

入込数は、前年に比べ日帰 16.2%、宿泊8.1%の増、計 12.5%となった。

【鶯宿地区】

入込数は、前年に比べ日帰 14.8%、宿泊 7.0%、計 11.8%となった。

【国見地区】

入込数は、前年に比べ日帰 3.2%、宿泊10.7%の増、計 2.5%となった。

【滝ノ上地区】

本年は、前年のような大規模な土砂崩れはなかったが、7月19日に大雨による小規模な土砂崩れにより一時的な通行止めとなった。また、温泉施設でも水源等に被害がでた。

入込数は、前年に比べ日帰 28.2%、宿泊15.2%の増、計 26.7%となった。

【玄武地区】

入込数は、前年に比べ日帰16.3%の増、宿泊 20.0%、計 1.3%となった。

【西根地区】

入込数は、前年に比べ日帰 51.3%の増、宿泊 2.6%、計 30.7%となった。

【その他地区】

入込数は、前年に比べ日帰11.5%の増、宿泊 37.2%、計10.3%の増となった。

4. 観光資源別入込状況

観光資源別では、各観光資源で減少した。詳しくは、自然観光資源(温泉など)のうち温泉は、前年対比で鶯宿地区が5.8%、滝ノ上地区が21.9%、西根地区が0.8%と増加したものの、長山地区が21.3%、玄武地区が34.5%、となるなど、全体では7.0%となった。また、野外活動施設(スキー以外)は、小岩井地区が17.7%、長山地区が0.5%と増加したものの、鶯宿地区(けんじワールドの期間営業等)が28.9%、国見地区(駒ヶ岳登山等)が26.8%、滝ノ上地区(登山等)が62.6%となるなど、全体では1.7%となった。

他にも、人文系観光資源(行祭事)では、いわて雪まつりが悪天候と雪不足の影響を受けたことなどにより、前年と比べて17.6%の減少となった。また、野外活動施設(スキー)では、スキー客の減少の影響を受け、前年に比べて27.2%の減少となった。

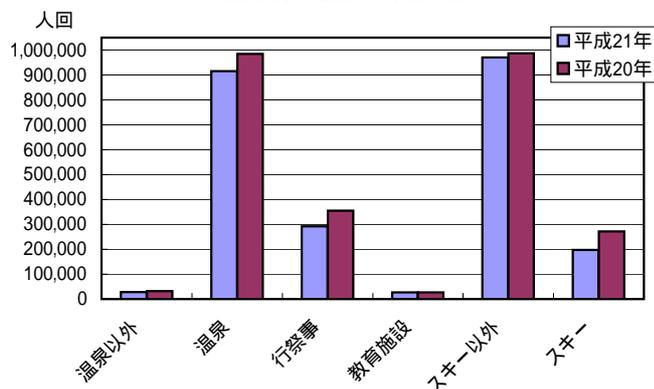
観光資源別入込数

(人回)

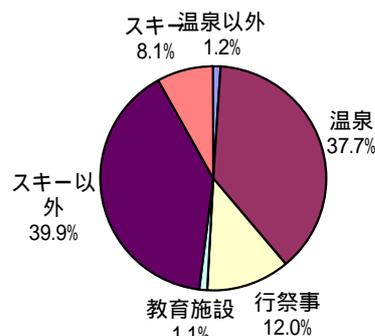
	自然系観光資源		人文系観光資源	展示見学 教育施設	野外活動施設		合計
	温泉以外	温泉	行祭事		スキー以外	スキー	
平成21年	28,377	915,745	292,193	26,292	970,650	197,857	2,431,114
平成20年	32,193	984,841	354,723	26,572	987,615	271,750	2,657,694
前年差	3,816	69,096	62,530	280	16,965	73,893	226,580
対前年比	88.1%	93.0%	82.4%	98.9%	98.3%	72.8%	91.5%
構成比(H21)	1.2%	37.7%	12.0%	1.1%	39.9%	8.1%	100.0%

野外活動施設(スキー以外)には、けんじワールド(森のしずく)、屋内温水プール、登山などを含む。

資源別入込数の対前年比



資源別入込数の構成比



主な行祭事の入込数と対前年比

(人回)

行祭事	H21	H20	差引	前年比
いわて雪まつり	231,000	302,000	71,000	76.5%
いわて夏まつりin小岩井	8,000	3,500	4,500	228.6%
軽トラ市	21,800	20,000	1,800	109.0%
雫石よしゃれ祭	5,500	5,200	300	105.8%
雫石どようの夕市	4,600	4,300	300	107.0%
しずくいし産業まつり	19,000	18,000	1,000	105.6%

5. 利用交通機関の状況

観光レクリエーション客の利用交通機関は、主に自家用車で80.4%である。本年は、ETC効果による自家用車利用の増加も考えられたが、前年と比べて2.2%となった。

これらの傾向から、前年と同様に団体旅行よりも個人旅行が主体だといえる。

(人回)

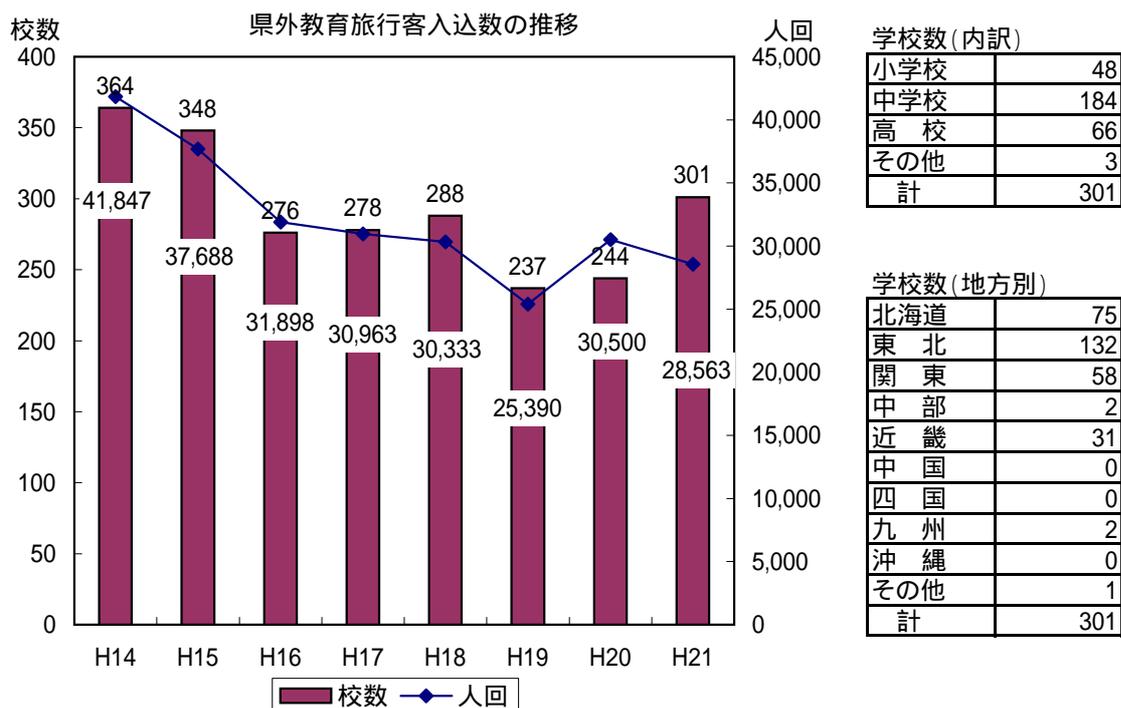
	定路線 交通機関	貸切バス	自家用車	その他	合計
平成21年	126,760	220,835	1,954,999	128,520	2,431,114
構成比(H21)	5.2%	9.1%	80.4%	5.3%	
平成20年	89,500	357,346	1,998,952	211,896	2,657,694
構成比(H20)	3.4%	13.4%	75.2%	8.0%	
前年比	141.6%	61.8%	97.8%	60.7%	91.5%

6. 県外教育旅行客の入込状況

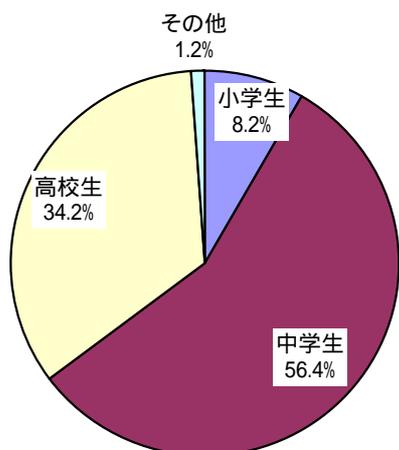
県外教育旅行客は、学校数が延べ301校、生徒数が29,563人回となり、前年と比較すると、学校数は増加したが生徒数は減少した。

県外旅行客の内訳は、中学生が最も多く、全体の56.4%を占めている。地方別にみると、関東地方が最も多く、全体の36.6%を占めているほか、次いで東北地方が27.5%、近畿地方が17.3%となっている。

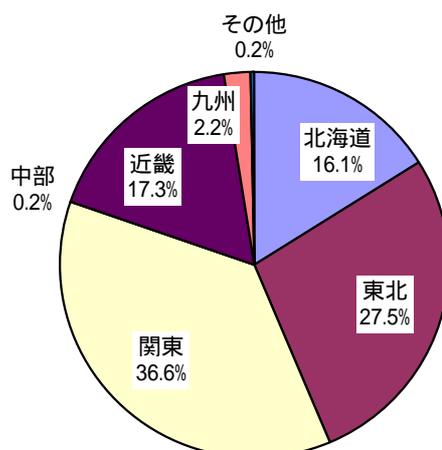
学校数の内訳をみると、中学校が184校、高校が66校、小学校が48校で、学校数を地方別にみると、東北地方が132校(宮城県84校)、北海道が75校、次いで、関東地方が58校となっている。



県外教育旅行客の入込割合



県外教育旅行客の地方別割合



データ内「その他」について、国外の高校が1校あった。

7. 外国人観光客の入込状況

外国人観光客の入込数は、前年に比べて21.8%の減少、26,927人回となり、平成20年に引き続き前年を下回った。四半期ごとにもみると、1～3月は、前年からの原油価格の高騰から航空運賃に加算される燃油特別付加運賃(燃油サーチャージ)の影響を受け、前年に比べて 10.6%となった。4～6月は、燃油サーチャージと世界的新型インフルエンザの影響を受けたことから、前年に比べて 51.6%となった。7～9月は、燃油サーチャージが一時廃止となり、外国人観光客の足取りもよくなるかと思われたが、韓国からの入込みが思ったより伸びなかったことから、前年に比べて 2.0%となった。10～12月は、10月から燃油サーチャージが再開され、台湾と韓国からの入込みが減少したことで、前年に比べて 20.4%となった。

国籍別にみると、台湾が前年に比べて 16.3%、香港が前年に比べて 15.6%、韓国は前年に比べて 37.8%となった。

地域	国籍等	H18			H19			H20			H21		
		日帰	宿泊	計									
北米	アメリカ		227	227	6	38	44	11	113	124	13	105	118
	カナダ			0			0		12	12	1		1
中南米	メキシコ			0			0		2	2			0
	その他			0			0		3	3	9		9
ヨーロッパ	イギリス		3	3			0	1	2	3	1	1	2
	フランス			0			0	3	2	5	1		1
	ドイツ		68	68		3	3	2	24	26	8	1	9
	イタリア			0			0			0	1		1
	オランダ			0			0			0			0
	スイス			0			0		2	2			0
	スウェーデン			0			0			0			0
	ロシア			0			0			0			0
	その他			0			0	1	6	7	6	2	8
アジア	中国	132	12	144	45	105	150	1	56	57	105	35	140
	台湾	12,199	6,600	18,799	12,754	8,604	21,358	10,866	8,179	19,045	7,662	8,282	15,944
	香港	2,172	5,444	7,616	2,406	5,460	7,866	2,214	4,568	6,782	1,334	4,390	5,724
	韓国	304	6,918	7,222	1,062	9,396	10,458	489	6,731	7,220	2,118	2,371	4,489
	フィリピン			0			0		430	430			0
	タイ		4	4		96	96		98	98		77	77
	インドネシア			0			0		23	23			0
	シンガポール		88	88		358	358		229	229	30	102	132
	マレーシア		61	61		104	104			0			0
	インド			0			0			0			0
その他		292	292		208	208		127	127	17	69	86	
オセアニア	オーストラリア		12	12			0			0	1		1
	その他			0			0		0				0
アフリカ			0			0			0			0	
不明			2	2			0	46	197	243	130	55	185
合計		14,807	19,731	34,538	16,273	24,372	40,645	13,634	20,804	34,438	11,437	15,490	26,927

